

平成26年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）（研究成果公開促進費）
決算経過報告書

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

平成27年 ○月○○日

団 体	所在地	〒○○○-○○○○ 東京都千代田区霞ヶ関○-○-○	個人印
	フリガナ	コウエキシャダンホウジン ○○○○ガクカイ	
	名 称	公益社団法人 ○○○○学会	
代表者	職 名	会長	印鑑 印 (個人印)
	フリガナ	セイカ タロウ	
	氏 名	成果 太郎	

平成26年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）（研究成果公開促進費）**学術定期刊行物**の実績の報告にあたり、「決算書の写し」（「補助事業の実施期間を含む刊行事業について、申請団体の承認を得た決算書の写し」）を提出できない理由等について、下記のとおり報告します。

記

課題番号	交付決定額	種 類（該当する項目の左の欄に○をすること）		
260000	3,000,000 円	特定欧文総合誌	<input checked="" type="radio"/> 欧文誌	欧文抄録を有する和文誌
刊行物の名称	Journal of Gakujutu			
		必ずいずれかに「○」をしてください。		
刊行事業の行われる会計期間	平成26年10月～平成27年9月			

1. 「決算書の写し」が提出できない理由について、該当する内容の番号を○で囲み、その内容を記入してください。

① 決算書の承認が得られていない。 (決算承認予定 : 平成27年11月)

決算書の承認のみが得られていない場合は、こちらに記入して下さい

2. その他理由

提出できない、上記以外のその他の理由がある場合はこちらに記入して下さい。

2. 「決算書の写し」の提出見込時期について

平成27年12月頃

様式 C-63 [作成上の注意]

1. この様式は、当該事業の実績報告を行う際「補助事業の実施期間を含む刊行事業について申請団体の承認を得た決算書の写し」が実績報告書の提出期限の時点で提出できない場合に、それに替えて提出するものです。（補助条件4-1）
この様式の提出にあたっては所定の様式を使用してください。
作成にあたり、誤記入した場合は改めて作成し直してください。（訂正印及び修正液等の使用による訂正は認めません。）
2. 「代表者」欄の印は「個人印」とし、団体等の組織としての「公印」は使用しないでください。
3. 「課題番号」「交付決定額」欄は、交付決定通知書に記載の課題番号、交付決定額を記入してください。ただし、交付決定後に、事業計画変更承認申請書により事業計画変更の申請を行い、その結果交付決定額に変更があった場合は、変更後の交付決定額を記入してください。
4. 「種類」欄は、「特定欧文総合誌」「欧文誌」「欧文抄録を有する和文誌」のうち該当する項目の左の欄に○を付けてください。
5. 「刊行物の名称」欄は、交付申請書に記載の名称を記入してください。ただし、交付決定後に、事業計画変更承認申請書により刊行物の名称変更の申請を行い、日本学術振興会の承認を得ている場合は、変更後の名称を記入してください。